



# COFFEE MAKER

## P-60

60 mm カフェポッド&コーヒーパウダー対応  
コーヒーメーカー

# Brunopasso

### 使用できるカフェポッドの規格について

本機で使用できるカフェポッドは 直径 60 mm のカフェポッドです。

規格外のポッドは使わないでください。



このたびは、60mm カフェポッド & コーヒーパウダー対応コーヒーマーカー P-60 をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

本機は、直径60mmのカフェポッドまたはコーヒーパウダーを使ってレギュラーコーヒーをご家庭で手軽に作ることができます。

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。また、お読みいただいた後は添付の保証書とともに、大切に保管してください。

### 付属品をご確認ください

本機には下記の付属品が同梱されています。見落とさないようにご確認ください。(6ページ参照)

抽出口セット(抽出口、カバーのセットです)、トレイセット(トレイとトレイカバーのセットです)、

コーヒーパウダー用ホルダーセット(ホルダー、ふた、抽出口のセットです)、

2杯用カフェポッドホルダー、1杯用カフェポッドホルダー、

### ご注意

本機は日本国内専用です。交流 100V 以外のコンセントには接続しないでください。

本書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。

また、たこ足配線は絶対にしないでください。電圧が下がり正常に動作しなくなる恐れがあります。

### ご不明な点や修理に関するご相談は

お取扱いや、お手入れに関するご不明な点や、修理に関するお問い合わせは下記のデバイスタイル カスタマーサポートセンターにご相談ください。

#### 《本製品に関するお問い合わせ》

デバイスタイル カスタマーサポートセンター

**電話 0570-067788**

ホームページでもおいしいコーヒーのつくり方などを紹介しています。

URL:<http://www.devicestyle.co.jp>

お問い合わせは弊社ホームページの「お問い合わせフォーム」が便利です。

受付時間：月曜～金曜 9時30分～17時30分（土日、祝日及び長期休暇を除きます。）

# もくじ

はじめに .....	2
もくじ .....	3
安全上のご注意（必ずお読みください） .....	4
使用上のご注意 .....	5
各部の名前 .....	6
本体 .....	6
付属品 .....	6
ご使用の前の準備 .....	7
カフェポッドを使ってコーヒーを淹れる .....	8
コーヒーパウダーを使ってコーヒーを淹れる .....	10
お手入れ .....	12
故障かな？と思ったら .....	13
主な仕様 .....	14
保証とアフターサービス .....	15

# 安全上のご注意(必ずお読みください)

製品を安全にご使用いただくため、ご使用前によくお読みください。

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為に、いろいろな絵表示をしています。

## 表示の意味



**警告**

この表示は、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



**注意**

この表示は、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 絵表示の例



⊘記号は、禁止の行為であることをあらわします。

図の中や下に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は、行為を強制したり指示する内容をあらわします。

図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜き)が描かれています。



**警告**



分解禁止

修理改造、分解をしない。  
発火や、異常動作をして、破損や、けがの原因となることがあります。



禁止

幼児の手の届くところに設置しない。  
やけど、けがや感電の恐れがあります。



守る

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む。  
差込が不完全だと、感電や、ショート、発火の原因となります。



禁止

交流100V以外のコンセントに接続しない。  
他の電源に接続すると故障や、発火の原因となります。



禁止

電源コード、コンセント部を水につけたり、水をかけたりしない。  
ショートや、感電、故障の原因となります。



禁止

電源コードを無理に曲げたり加熱したり、ステーブルで止めたり、重いものを載せたり、そのほか無理のかかることをしないでください。  
ショートや、感電、故障の原因となります。



禁止

濡れた手でプラグを抜き差ししないでください。  
感電の恐れがあります。



守る

落下した機器はそのまま使わないで、点検を依頼する。  
そのまま使用すると発火や感電の原因となります。



プラグを抜く

煙が出たり、異常なおいがしたり、異音が出るような場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて、修理をご依頼ください。

## ⚠ 注意



プラグを  
抜く

使わないときはプラグをコンセントから抜く。  
けがや、劣化による感電、漏電による火災  
などの原因となります。



守る

電源プラグを抜くときはコードを引っ張  
らずプラグを持って抜く。  
断線や、感電、ショート、発火の原因とな  
ります。



プラグを  
抜く

お手入れは必ずプラグを抜いて、十分に  
冷えてから行う。  
やけどや、感電の原因となります。



禁止

使用中、または使用直後は抽出口など高温  
になる場所をさわらない。  
やけどの原因となります。



禁止

抽出中はセットしてある容器を外さない。  
やけどの原因となります。



禁止

本体を水や洗剤などに浸さない。  
故障の原因となります。



禁止

専用の器具以外は使わない。  
火災や、感電、やけどの恐れがあります。



禁止

本来の目的以外に使わない。  
故障の原因となります。



禁止

不安定な場所に置かない。  
やけど、けがや感電の恐れがあります。

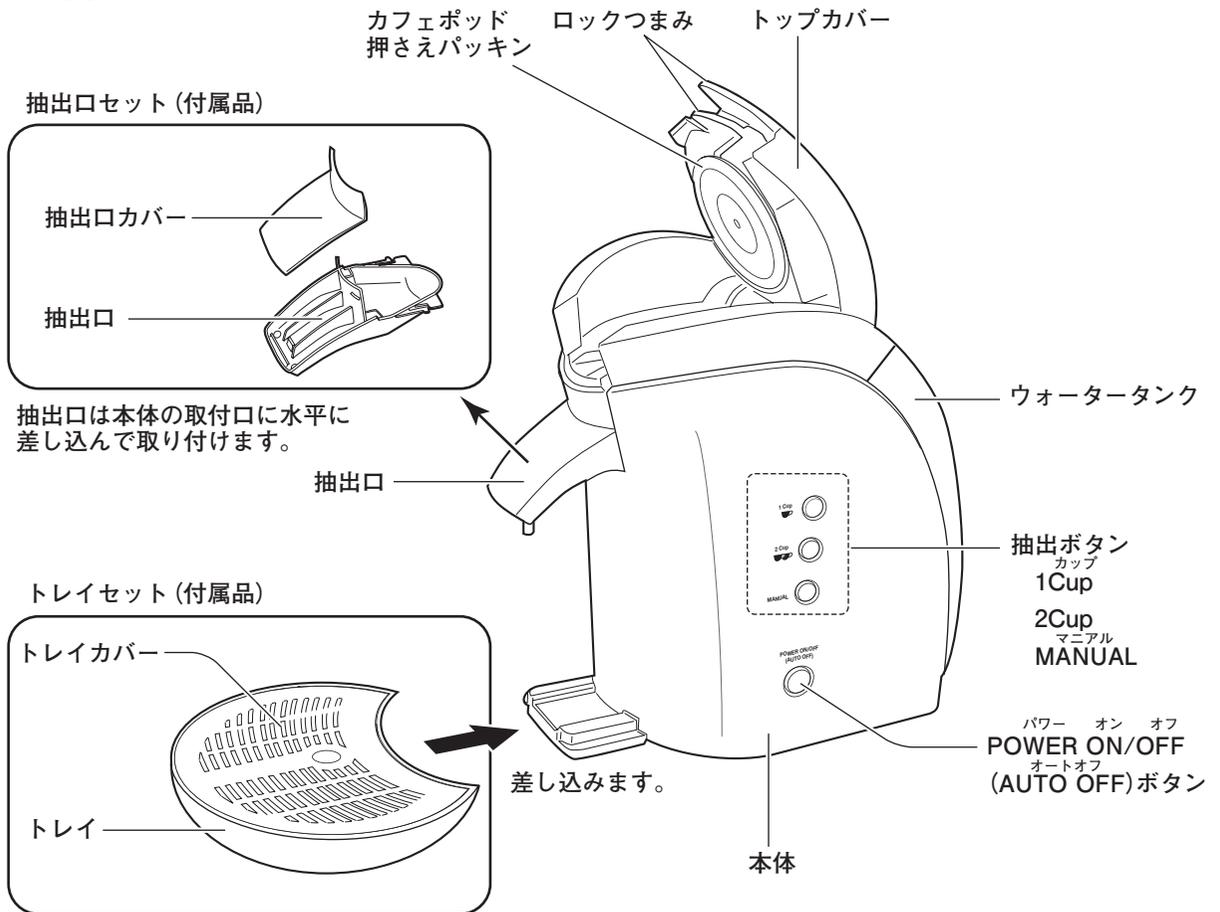
## 使用上のご注意

### 本体の取り扱いについて

- 電源がオンになっているときはタンクに水を補充しないでください。補充する場合は、電源をオフにして、数分間冷ました後補充してください。
- ウォータータンクには水道水を入れてください。温水、ミネラルウォーター、アルカリイオン水などは入れないでください。
- トップカバーは抽出中には絶対開けないでください。
- 本機は内部の圧力調整のためにボイラーで沸かしたお湯をウォータータンクに戻しています。ウォータータンクを外す場合は必ず電源をオフにしてください。
- ウォータータンクに水が残っている状態で気温の低いところに放置すると、タンクの水が凍って故障の原因となります。タンクの水は空の状態  
で保管してください。  
ウォータータンク内に水が残っている場合は、  
残ったタンクの水を取り除いてください。
- 使用中は、皮膚や、コード類が加熱部分に触れないようにご注意ください。
- 引越しなどで本体を移動する際に本体から水が  
もれる事があります。十分ご注意ください。

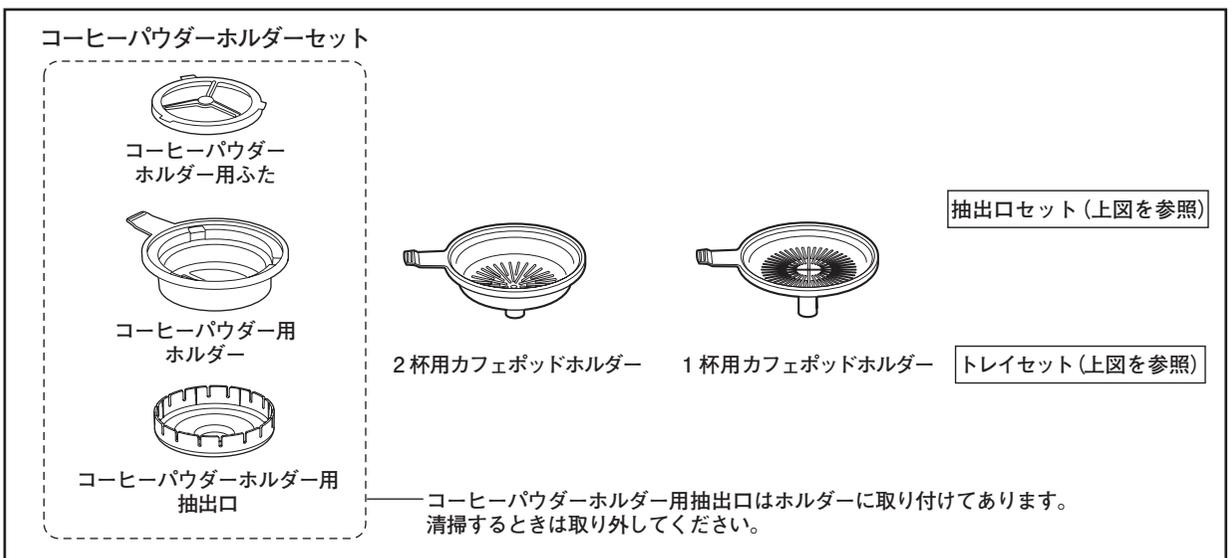
# 各部の名前

## 本体



※ 抽出口セットとトレイセットは本体と別に梱包されています。始めに本体に取り付けてください。

## 付属品

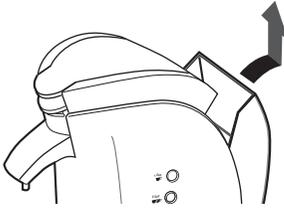


# ご使用前の準備

電源プラグをコンセントに差し込んだときは次の手順で水の引込みおよび湯通しをしてください。  
水の引込み動作時はヒーターが動きません、必ず湯通しをしてからコーヒーを抽出してください。

- 1** ウォータータンク、抽出口、抽出口カバー、トレイ、トレイカバー、コーヒーパウダー用ホルダー（ふた、抽出口）、カフェポッドホルダーなどを水洗いします。

矢印のように上部を少し引き出して上へ持ち上げます。

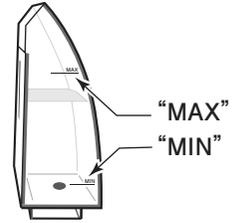


- 2** ウォータータンク本体から取り外して水を入れます。  
水を入れたあと元のように本体にしっかりと取り付けます。

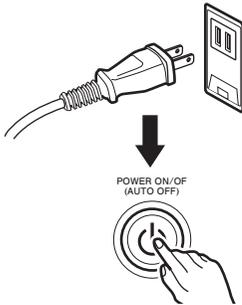


**ご注意**

水は「MAX」の表示以上に入れないでください。



- 3** 電源プラグをコンセントに差し込み、POWER ON/OFF ボタンを押します。



トップカバーがしっかり閉まっていることを確認してください。  
トップカバーが閉まっていないと抽出ボタンを受け付けません。  
また、閉め方が不完全だと、動作中にトップカバーが開いて水が飛び出す場合があります。

POWER ON/OFF ボタンが点灯します。

- 電源をオンにしたときに抽出口から少量の水が出ることがあります。
- POWER ON/OFF ボタンを押したあと、約10分操作をしないと電源がオフになります。

- 4** 大きめのカップをトレイカバーの上にセットして、抽出ボタン（1Cup、2Cup、MANUAL）のどれかのボタンを押します。

カフェポッドや、コーヒーパウダーをセットしないで抽出操作をします。

- ウォータータンクから本体内部に水を引込みます。  
本機はウェットボイラーを使用しているため、空焚き防止のためにご使用前に水を引込む必要があります。
- 水の引込み操作が終了すると POWER ON/OFF ボタンが点滅をし、加熱をはじめます。POWER ON/OFF ボタンが点灯になったらカップの水（またはお湯）をすてて次の湯通しを行います。

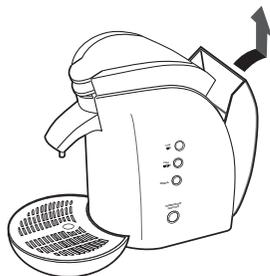
- 5** 大きめのカップをトレイカバーの上にセットして、MANUAL ボタンを押し、カップがいっぱいになる前に再度 MANUAL ボタンを押します。

カフェポッドや、コーヒーパウダーをセットしないで抽出操作をします。  
これで湯通しは終了です。



# カフェポッドを使ってコーヒーを淹れる

電源プラグをコンセントに差し込んだときは7ページの手順で水の引込みおよび湯通しをしてください。水の引込み動作時はヒーターが動きません、必ず湯通しをしてからコーヒーを抽出してください。



- 1** ウォータータンクを本体から取り外して水を入れ、本体にセットします。(7ページ参照)

- ⚠️ ご注意**
- 水は「MAX」の表示以上に入れないでください。
  - 「MIN」の表示以下になったら補給してください。

## 水の補給について

- ウォータータンクの「MIN」の表示以下になったら水を補給してください。水を補給するときは必ず電源をオフにして、ウォータータンクを取り外してください。
- ウォータータンクを外したときに少量のお湯がウォータータンク下の受け皿に戻る場合があります。ウォータータンクをセットする前にウォータータンク下の受け皿を拭いてください。
- ウォータータンクに水がなくなると抽出ボタン(1Cup、2Cup、MANUAL)がすべて点滅します。POWER ON/OFF ボタンを押すと消灯します。ウォータータンクに水を補給してください。

ポッドの膨らんでいる面を下にしてセットします。

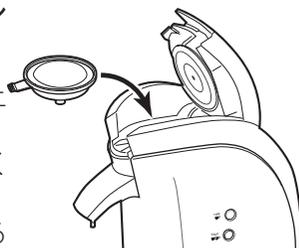


- 2** カフェポッドホルダーにカフェポッドをセットします。  
カフェポッドホルダーは1杯用と2杯用がありますのでお好みに合わせてお使いください。

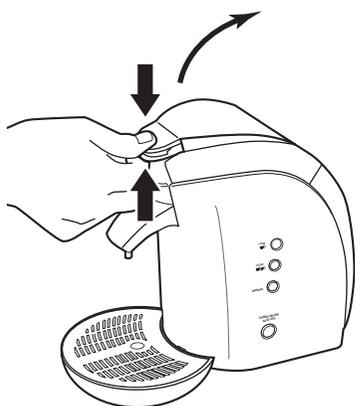
- ⚠️ ご注意**
- カフェポッドの上下を間違えないようにしてください。
  - カフェポッドが破れたり、粉が漏れたりしたものは絶対に使わないでください。
  - 規定以上のカフェポッドをセットしないでください。

- 3** トップカバーを開けカフェポッドホルダーを本体にセットします。

トップカバーはロックつまみ部分を上下に挟んでロックを外します。ポッドホルダーは水平にセットしてください。トップカバーは「カチッ」と音がするまで完全に閉めてください。



- ⚠️ ご注意**
- トップカバーがしっかり閉まっていることを確認してください。トップカバーが閉まっていないと抽出ボタンを押しても受け付けません。
  - トップカバーの閉め方が不完全だと、動作中にトップカバーが開いてコーヒーが飛び出す場合があります非常に危険です。トップカバーは必ず完全に閉めてください。





#### 4 受け皿カバーの上にカップをセットし、抽出ボタンを押します。

- 1Cup ボタン : 約120cc 抽出して自動的に停止します。
- 2Cup ボタン : 約240cc 抽出して自動的に停止します。
- MANUAL ボタン : ボタンを押すと抽出し再度ボタンを押すと停止します。蒸らし時間、抽出量をお好みに合わせて設定できます。なお、連続抽出時は約300ccで自動的に停止します。

抽出中は押したボタンが点灯します。

- 抽出中にもう一度同じボタンを押すと抽出を停止します。
- 抽出中に他のボタンを押しても動作しません。
- POWER ON/OFF ボタンが点滅しているときは、お湯を加熱中ですので抽出できません。POWER ON/OFF ボタンが点灯してから抽出してください。

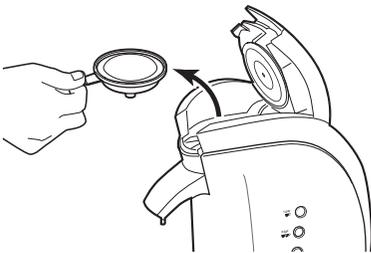


抽出が始まったあと一度止まります。これはコーヒーの薫りを引き出すための蒸らし動作をしているためです。

**⚠️ ご注意** 抽出後しばらくは抽出口からコーヒーが滴下しますのでご注意ください。

続けて淹れる場合は POWER ON/OFF ボタンが点灯していることを確認して、**2**～**4**を繰り返します。

POWER ON/OFF ボタンが点滅している場合は点灯するまでお待ちください。



#### 5 カフェポッドを外します。

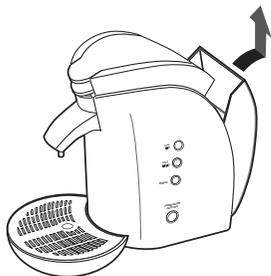
- 取り外しにご注意ください。
- またカフェポッドがカフェポッド押さえパッキン側に貼りつくことがあります。この時は箸などでつまんでお取りください。

**⚠️ ご注意** 抽出直後はカフェポッドが熱いのでお気をつけください。

- 約10分間操作しないと電源がオフになります。

# コーヒーパウダーを使ってコーヒーを淹れる

電源プラグをコンセントに差し込んだときは7ページの手順で水の引込みおよび湯通しをしてください。水の引込み動作時はヒーターが動きません、必ず湯通しをしてからコーヒーを抽出してください。



- 1** ウォータータンクを本体から取り外して水を入れ、本体にセットします。(7ページ参照)

- ⚠️ ご注意**
- 水は「MAX」の表示以上に入れないでください。
  - 「MIN」の表示以下になったら補充してください。

## 水の補給について

- ウォータータンクの「MIN」の表示以下になったら水を補充してください。水を補充するときは必ず電源をオフにして、ウォータータンクを取り外してください。
- ウォータータンクを外したときに少量のお湯がウォータータンク下の受け皿に戻る場合があります。ウォータータンクをセットする前にウォータータンク下の受け皿を拭いてください。
- ウォータータンクに水がなくなると抽出ボタン(1Cup、2Cup、MANUAL)がすべて点滅します。POWER ON/OFF ボタンを押すと消灯します。ウォータータンクに水を補給してください。

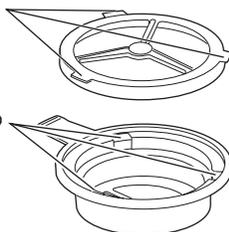
コーヒーパウダーホルダー用ふた



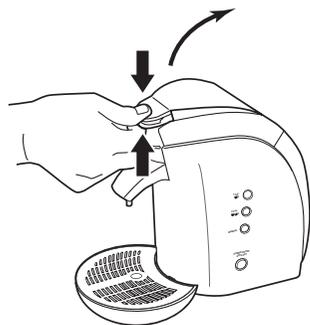
- 2** コーヒーパウダー用ホルダーにコーヒーパウダーを入れ、ふたをします。

ふたは突起を上向きに

ホルダーの凹部に合わせます

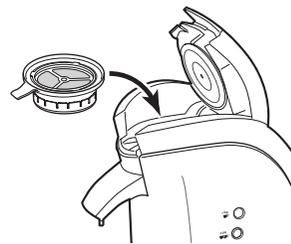


- ⚠️ ご注意**
- コーヒーパウダーをコーヒーパウダー用ホルダーの段差より上には入れないでください。ホルダーの段差まで入れて約8グラムです。



- 3** トップカバーを開けコーヒーパウダー用ホルダーを本体にセットします。

トップカバーはロックつまみ部分を上下に挟んでロックを外します。コーヒーパウダー用ホルダーは水平にセットしてください。トップカバーは「カチッ」と音がするまで完全に閉めてください。



- ⚠️ ご注意**
- トップカバーがしっかり閉まっていることを確認してください。トップカバーが閉まっていないと抽出ボタンを押しても受けません。
  - トップカバーの閉め方が不完全だと、動作中にトップカバーが開いてコーヒーが飛び出す場合があります非常に危険です。トップカバーは必ず完全に閉めてください。



#### 4 受け皿カバーの上にカップをセットし、抽出ボタンを押します。

- 1Cup ボタン : 約120cc抽出して自動的に停止します。  
 MANUAL ボタン : ボタンを押すと抽出し再度ボタンを押すと停止します。蒸らし時間、抽出量をお好みに合わせて設定できます。なお、連続抽出時は約300ccで自動的に停止します。

抽出中は押したボタンが点灯します。

- 抽出中にもう一度同じボタンを押すと抽出を停止します。
- 抽出中に他のボタンを押しても動作しません。
- POWER ON/OFF ボタンが点滅しているときは、お湯を加熱中ですので抽出できません。POWER ON/OFF ボタンが点灯してから抽出してください。



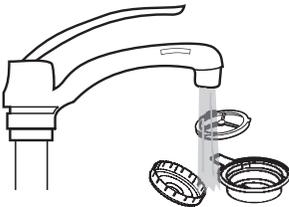
抽出が始まったあと一度止まります。これはコーヒーの薫りを引き出すための蒸らし動作をしているためです。

**⚠️ ご注意** 抽出後しばらくは抽出口からコーヒーが滴下しますのでご注意ください。

続けて淹れる場合は POWER ON/OFF ボタンが点灯していることを確認して、**2**～**4**を繰り返します。

POWER ON/OFF ボタンが点滅している場合は点灯するまでお待ちください。

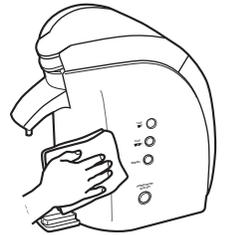
#### 5 コーヒーパウダー用ホルダーを外してきれいに洗ってください。 取り外しにご注意ください。



- 約10分間操作しないと電源がオフになります。

## 【本体のお手入れ】

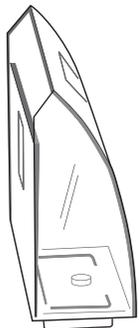
本体は乾いた柔らかい布で乾ぶきします。  
汚れのひどいときは、水または薄めた食器用中性洗剤を浸した布で清掃したあと洗剤をよく拭き取ってください。



## 【取り外せる部品の清掃】

本体から取り外せる下記の部品は取り外して水洗いします。水洗いしたあと、よく水気を拭き取ってから本体にセットしてください。

ウォータータンク、抽出口、抽出口カバー、トレイ、トレイカバー、コーヒーパウダー用ホルダー、コーヒーパウダーホルダー用ふた、コーヒーパウダーホルダー用抽出口、カフェポッドホルダー（1杯用、2杯用）。



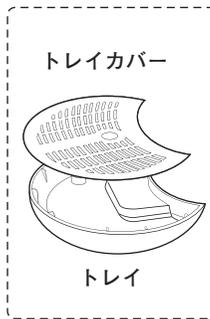
ウォータータンク



抽出口カバー

抽出口

抽出口セット



トレイカバー

トレイ

トレイセット



コーヒーパウダーホルダー用ふた

コーヒーパウダー用ホルダー、および抽出口

(取り外して洗ってください。)

コーヒーパウダーホルダーセット

1杯用  
カフェポッドホルダー2杯用  
カフェポッドホルダー

## 【長期間ご使用にならなかったときは】

長期間ご使用にならなかったときは7ページの手順で湯通しをしてからご使用ください。

## 交換部品について

下記の交換部品を用意しております。

お求めは デバイスタイル カスタマー サポートセンター に直接ご連絡ください。

部 品 名	部 品 番 号	備 考
ウォータータンク	RP2-WT	
抽出口セット	RP2-EX	
トレイ	RP2-DT	
トレイカバー	RP2-DC	
1杯用カフェポッドホルダー	RP2-CP1	
2杯用カフェポッドホルダー	RP2-CP2	
コーヒーパウダーホルダーセット	RP2-CPA	
カフェポッド押さえパッキン	RP2-PA	

# 故障かな？と思ったら

機器が動作しないなどの故障かな？と思われる症状があるときは、まず下の表の原因をご確認ください。症状が改善されない場合、**デバイススタイル カスタマー サポートセンター**に直接ご連絡ください。

電話 **0570-067788**

症状	原因	処置
電源がオンにならない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源プラグがコンセントにしっかりと差し込まれていない。</li> <li>トップカバーが閉まっていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。</li> <li>トップカバーをきちんと閉めてから<b>POWER ON/OFF</b>ボタンを押してください。</li> </ul>
ウォータータンクから水が漏れる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ウォータータンクが本体に確実にセットされていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>しっかりと確実にセットしてください。</li> </ul>
抽出後も抽出口からコーヒーが滴下する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ポッドホルダーに残っていたコーヒーが滴下しているため。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>故障ではありません。</li> </ul>
抽出後トップカバーを開けると抽出口からコーヒーが滴下する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ポッドホルダーに残っていたコーヒーが滴下しているため。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>故障ではありません。</li> </ul>
コーヒーが出てこない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>カフェポッドがセットされていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>カフェポッドをセットしてください。</li> </ul>
ポンプの動作音がせず、コーヒーが出てこない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>デバイススタイルカスタマーサポートセンターにご相談ください。</li> </ul>	
抽出したコーヒーの温度がぬるい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>冬の寒い時期など、外気の影響で本体が冷えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>湯通しを行って本体及びカップを温めてから抽出してください。</li> </ul>
下から水が漏れる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>水受けトレイが満水になっている。</li> <li><b>POWER</b>ボタンをオフにしないでウォータータンクを外している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>水を捨ててください。</li> <li>ウォータータンクに水を補給する時は必ず<b>POWER</b>ボタンをオフにしてください。</li> </ul>
ウォータータンクにお湯がたくさん戻る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>本体内のボイラーで安全に抽出するために戻すお湯です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>故障ではありません。</li> </ul>
抽出ボタンを受けつけない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>加熱中のため。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>POWER ON/OFF</b>ボタンが点灯してから押してください。</li> </ul>
抽出ボタンがすべて点滅する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ウォータータンクに水がない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ウォータータンクに水を補給してください。</li> </ul>
ウォータータンクに結露する。ウォータータンク内の水があたたかくなる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>圧力調整のためにボイラーで沸かしたお湯をウォータータンクに戻すため。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>故障ではありません。</li> </ul>
本体からポコポコと音がる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボイラーで加熱している音です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>故障ではありません。</li> </ul>
抽出中に抽出ボタンがチカチカする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>抽出時に加熱を同時に行うため。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>故障ではありません。</li> </ul>
ウォータータンク上部(取っ手付近)が温かい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>圧力調整のためにボイラーで沸かしたお湯をウォータータンクに戻すためです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>故障ではありません。</li> </ul>
自動的に電源が切れる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>約10分間操作しないと電源がオフになります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>故障ではありません。</li> </ul>

症状	原因	処置
カフェポッドがカフェポッド押さえパッキン側に貼り付いてしまう。	・ お湯の表面張力で貼り付いています。	・ カフェポッドが熱くなっていますので箸などでつまんでお取りください。
カフェポッドホルダーがカフェポッド押さえパッキン側に貼り付いてしまう。	・ お湯の表面張力でカフェポッドが貼り付いてしまうためです。	・ 抽出直後はカフェポッドが熱くなっています。少し冷ましてから取り外してください。
トップカバー付近からコーヒー、お湯が漏れる。	・ ポッド押さえパッキンがしっかりセットされていないためです。	・ ポッド押さえパッキンをしっかりセットしてください。

## 主な仕様

種類	ポンプ式
保温装置	無
適合ポッド	60 mm タイプ
コード長	約1.5 m
最大使用水量	0.7 L
定格電圧/周波数	100V 50/60 Hz
消費電力	800 W
本体寸法	(幅)159 mm (奥行き)297 mm (高さ)252 mm
本体質量	2.3 kg

本製品の仕様は改善のため、予告無く変更することがあります。

### 長年ご愛用の製品の点検を！



愛情点検

このような症状はありませんか？

- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- 本体が異常に熱い。
- コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- こげくさいにおいがする。
- その他の異常がある。

使用中止



故障や、事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店、または弊社カスタマーサポートセンターまで点検・修理をご相談ください。

# 保証とアフターサービス

## 保証書について

- 保証書は必ず「販売店、購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容などをよくお読みいただき大切に保管してください。保証期間はご購入日より1年間です。

## 補修用性能部品の最低保有期間

- この商品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後5年です。  
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は  
保証の規定に従って修理させていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは  
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- ご連絡先は  
デバイススタイル カスタマーサポートセンターにご連絡ください。

デバイススタイル カスタマーサポートセンター

**電話 0570-067788**

e-mail: [customer.support@devicestyle.co.jp](mailto:customer.support@devicestyle.co.jp)

URL : <http://www.devicestyle.co.jp>

お問い合わせは弊社ホームページの「お問い合わせフォーム」が便利です。

受付時間：月曜～金曜9時30分～17時30分  
(土日、祝日及び長期休暇を除きます)

---

株式会社  
デバイススタイル ホールディングス

販売元  
サンクン  
燦坤日本電器株式会社  
〒110-0016 東京都台東区台東1-24-1

部品番号:P60-IB-100